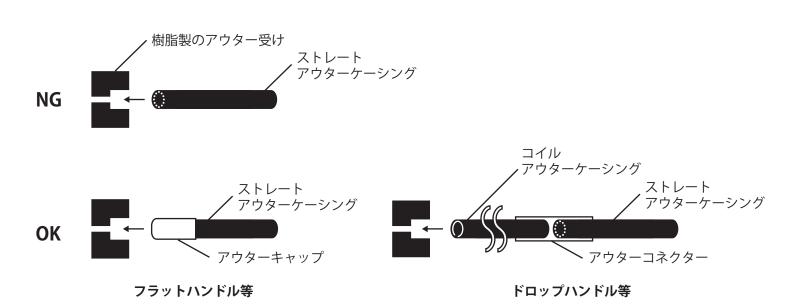
「GROWTAC 機械式ディスクブレーキケーブルセット」 取扱い上の注意点

● ストレートアウターケーシングについて

本製品は、ストレートアウターケーシングを使用することにより、力の伝達効率を向上させています。そのため、ストレートアウターケーシングを主として使用し、湾曲がきつい部分やハンドリングに影響が出る部分等にはコイルアウターケーブルをご使用ください。

● ハンドル部分等の取付けについて

ストレートアウターケーシングは、使用しているうちに金属線が飛び出てしまう可能性があります。これにより、アウター受け部分が樹脂等の柔らかいパーツになっている場合、取付け部分を損傷させてしまう場合がございます。そのため、アウターキャップやコイルアウターケーシングを間に使用して取付けてください。



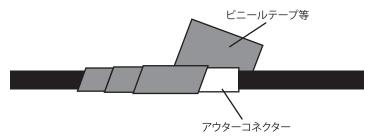
●ストレートアウターケーシングのカット

ストレートアウターケーシングは、断面がまっすぐになるようにカットしてご使用ください。



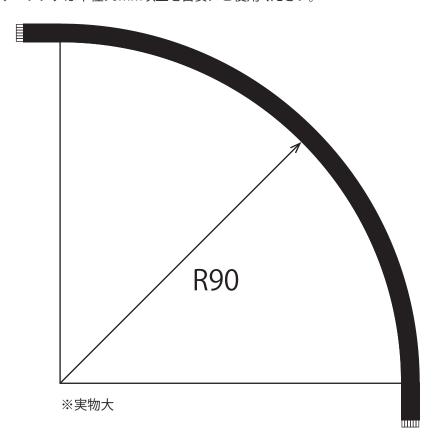
●アウターコネクターの取付位置、固定

アウターコネクターは、なるべくアウターケーシングの曲がりのないまっすぐな部分で取り付けてください。また、組立時にアウターケーシングからアウターコネクターが外れないよう、ビニールテープ等で固定することをおすすめします。



●ストレートアウターケーシングの湾曲の目安

ストレートアウターケーシングは半径90mm以上を目安にご使用ください。



★なじみだし [重要]

複数のアウターケーシングやアウターコネクターを使用する関係上、アウターケーシングがなじむ(初期伸びのような症状が安定する)まで時間が掛かる場合がございます。本製品に交換の際は、念入りにブレーキのなじみだし(ブレーキレバーを握る等)を行い、交換後もアウターケーシングがなじむまで、小まめに調整を行ってください。



機械式ディスクブレーキケーブルセットを使用する際、乗車時に必ず点検を行ってください。アウターケーシングにひび、割れ等が発生している場合は、使用を中止し、新しいケーブルに交換してください。